インフルエンザ流行情報について(第33報)

●インフルエンザ流行情報

本県における2024年第16週(2024年4月15日~4月21日)のインフルエンザの定点当たりの患者報告数 は2.82(前週 3.73)となり, 前週から0.91減少しました。

保健所管内別では潮来保健所管内(9.92)が最も高く、次いで水戸市保健所管内(3.08)、土浦保健所管 内(2.91)となっております。先週と比べて、潮来、つくば、中央保健所管内で増加し、それ以外の管内で は減少しました。県民の皆様には「手洗いの励行」、「咳エチケットの実践」、インフルエンザの予防をお願 いいたします。

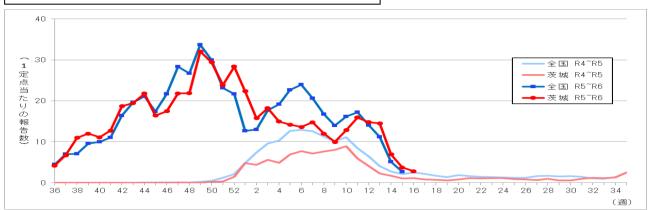
また、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情 報センターのホームページに掲載し、原則毎週木曜日に更新しています。

なお、値は速報値のため、今後数値に若干の変更が生じる場合があります。

【茨城県感染症情報センターホームページURL】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html

感染症発生動向調査(定点当たりの患者報告数の推移)



《茨城県衛生研究所におけるインフルエンザウイルスの検出状況》 令和5年36週(9月4日)~



|インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

注意報レベル:基準値は1週間の定点あたりの患者報告数が10以上。

流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高いこと、

流行発生後であれば流行が継続していると疑われることを示します。

警 報レベル: 1週間の定点あたりの患者報告数が30以上で開始。

大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

警報の解除は終息基準値(10)を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

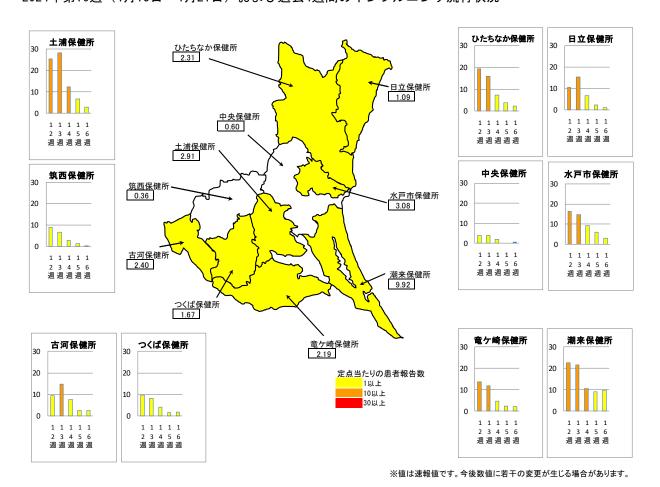
保健所	調査期間: R6. 4. 15~R6. 4. 21 (第16週)		
	定点数	患者数	庭点当たりの患者報告数※
中央	5	3	0. 60
ひたちなか	16	37	2. 31
日立	11	12	1. 09
潮来	13	129	9. 92
竜ケ崎	16	35	2. 19
土浦	11	32	2. 91
つくば	15	25	1. 67
筑西	11	4	0. 36
古河	10	24	2. 40
水戸市	12	37	3. 08
県全体	120	338	2. 82

・定点当たりの患者報告数が1.0を超えると流行期に入ったと判断します。

※インフルエンザの定点 インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数 当たりの患者報告数= インフルエンザ定点数(県内に120医療機関[令和6年4月21日時点])

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

2024年第16週(4月15日~4月21日) および過去4週間のインフルエンザ流行状況



インフルエンザの予防について

~ひろげるなインフルエンザ!ひろげよう咳エチケット!~

◆ インフルエンザにかからない、うつさないための対策

☆帰宅時の手洗い

手にウイルスがついたままにしないことが大切です



☆<u>咳エチケット</u>

咳やくしゃみをする時は 鼻や口をおさえましょう マスクをしましょう



☆予防接種

- ◆ インフルエンザにかかった場合の対応
 - 早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。
 - ・ 安静にして、休養をとりましょう。特に、睡眠を十分にとることが大切です。
 - ・ 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
 - ・ 一般的に、インフルエンザを発症してから 3~7 日間はウイルスを排出すると言われていますので、その間は外出を控えましょう。